

令和2年度の方向性

●東大和市立第五中学校 教育目標
東大和市の教育に関する大綱、東大和市教育委員会の教育目標、第二次東大和市学校教育振興基本計画に基づき、将来をたくましく生き抜く生徒の育成を図る。
一、正しい判断ができる（判断力）
一、協力し、実践ができる（協力・実践）
一、自他を尊重する（敬愛心）

●目指す学校像
【魅力ある学校】
生徒が主体的・対話的で深い学びに努め、「できた状態」「分かった状態」「生かせる状態」を実践できる学校
【活力あふれる学校】
「考えて楽しい」「皆で意見を交わして楽しい」心が弾む授業を通して、今日が楽しく明日が待ち遠しい学校
【信頼される学校】
IMO-ZO コミュニティ・スクールを導入し、学びのキャンパスとしての地域と連携・協力を深める学校

●学力向上を図るための方策
①授業時数の確保【新規】
臨時休業に伴う授業時数の減少への対応として、学校行事の精選等に取組むとともに授業時数を生み出します。
②教育課程に位置付けない補習【新規】
8月3日～8月7日（5日間）を補習日にします。
③3年間を見通した教育課程の編成【新規】
臨時休業の長期化を見通して、第1・2学年の未履修の単元を年度を越えて年間指導計画に位置付けます。
④特別支援学級の対応【新規】
休業中は生徒の個別の困り感を支援するために、定期的な登校日を設けます。
⑤「家庭学習記録シート」の更なる活用【新規】
学校が課した家庭学習の状況や成果を学習評価に反映するために、指導と評価の在り方を全教科で共通化します。
⑥少人数・習熟度別指導方法の改善
▶基礎的・基本的な「数学的な技能」を未習得な学習集団には「数学的な技能」の定着を図る指導を継続する。
▶習熟度の高い学習集団へは、相互に考えを表現し合う場面を増やし、言語活動を高める。

本校の授業改善に向けた視点

	1年	2年	3年
学習指導の工夫	【学習意欲の喚起】 ○発問の工夫 【基礎・基本の定着】 ○反復学習の設定 【思考、判断、表現力等の育成】 ○考えたことを伝え合う場面の設定	【学習意欲の定着】 ○発問の工夫 【基礎・基本の定着】 ○反復学習の設定 【思考、判断、表現力等の育成】 ○考えたことを伝え合い、再考する場面の設定	【学習意欲の継続】 ○発問の工夫 【基礎・基本の定着】 ○反復学習の設定 【思考、判断、表現力等の育成】 ○考えたことを伝え合い、再考・評価する場面の設定
授業等における評価の工夫	○授業のめあてに基づく評価規準の設定 ○指導計画・評価計画の改善 ○観点別学習状況評価・評定の確認 ○単元テストにおける評価の妥当性の確認	○授業のめあてに基づく評価規準の設定。 ○指導計画・評価計画の改善 ○観点別学習状況評価・評定の確認 ○単元テストにおける評価の妥当性の確認	○授業のめあてに基づく評価規準の設定。 ○指導計画・評価計画の改善 ○観点別学習状況評価・評定の確認 ○単元テストにおける評価の妥当性の確認
教師の授業力向上のための工夫	○第五中学校グループによる小中合同の研究授業 ○管理職の授業観察を通じた生徒の驚き、ひらめき、ときめき、つぶやきを引き出す発問の工夫 ○学び合いの実践 ○授業規律の徹底	○第五中学校グループによる小中合同の研究授業 ○管理職の授業観察を通じた生徒の驚き、ひらめき、ときめき、つぶやきを引き出す発問の工夫 ○学び合いの実践と再考する場面の設定 ○授業規律の徹底	○第五中学校グループによる小中合同の研究授業 ○管理職の授業観察を通じた生徒の驚き、ひらめき、ときめき、つぶやきを引き出す発問の工夫 ○学び合いの実践と再考する場面の設定 ○自己評価及び、今後の自己の取り組みを考える時間の設定 ○授業規律の徹底
授業外における指導の工夫	○家庭学習の啓発 ○家庭学習記録シートの充実 ○書き写し読書の実施 ○表現・話し合い活動の充実 ○放課後の補習の実施 ○各種検定の奨励	○家庭学習の啓発 ○家庭学習記録シートの実施 ○書き写し読書の実施 ○表現・話し合い活動の充実 ○放課後補習の実施 ○各種検定の奨励	○家庭学習の啓発 ○家庭学習記録ノシートの実施 ○書き写し読書の実施 ○表現・話し合い活動の充実 ○放課後補習の実施 ○各種検定の奨励

到達目標

- 【学力の向上】
- ①生徒にとって楽しく分かりやすい授業を実現していくために、学校関係者アンケートの「授業の充実（楽しい授業）」の設問で生徒の肯定的な回答を85%以上にする。
 - ②生徒にとって楽しく分かりやすい授業を実現していくために、学校関係者アンケートの「学習活動・評価」の設問で生徒の肯定的な回答を86%以上にする。
 - ③生徒にとって楽しく分かりやすい授業を実現していくために、学校関係者アンケートの「学習活動の定着」の設問で生徒の肯定的な回答を77%以上にする。

学力向上・授業改善のための年間計画

※…新型コロナウイルス感染症防止のため今年度は実施しません。

4月	●年間指導計画・評価計画の確認 ●全国学力・学習状況調査※ ●家庭学習記録シートの改訂 ●授業参観※ ●学習指導員を活用した数学指導 ●少人数・習熟度別授業（数学・英語） ●教育課程説明会※	7月	●三者面談（3年） ●学校関係者アンケートの実施※ ●授業改善推進プランの策定	11月	●進路面談（3年） ●校内研究授業（数学）※ ●総括単元テスト
5月	●放課後の補足的な学習（通年） ●前期 IMO-ZO 数学教室の実施（2年・3年） ●土曜公開授業※ ●管理職による授業観察	8月	●「全国学力・学習状況調査」結果の分析※ ●「児童・生徒の学力向上を図るための調査」の分析※	12月	●学校関係者アンケートの実施 ●三者面談（全学年） ●令和2年度教育課程の編成
6月	●総括単元テスト ●漢字検定の実施	9月	●校内研究授業（国語）※ ●「全国学力・学習状況調査」結果の公表※ ●学校関係者アンケートの公表※	1月	●英語検定・漢字検定の実施 ●学校関係者アンケートの公表 ●都立高等学校推薦に基づく選抜
7月	●「児童・生徒の学力向上を図るための調査」（2年）※	10月	●管理職による授業観察 ●「児童・生徒の学力向上を図るための調査」の公表※ ●授業改善推進プランの公表・実施 ●道徳授業地区公開講座※ ●学校公開日・教育の日東大和※	2月	●校内研究授業（英語）※ ●都立高等学校学力検査に基づく選抜 ●総括単元テスト
		11月	●英語検定・漢字検定の実施 ●後期 IMO-ZO 数学教室の実施（1年・2年）	3月	●授業改善推進プランの効果検証 ●保護者会での啓発（1・2年） ●FIRST STEP SCHOOL の実施